

福生 高等学校

令和6年度（2学年用）教科

総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科 目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。

世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしなが、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしなが、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 一人1台端末を活用した自己分析 【知識及び技能】 ワークショップから得られたものを整理分析するために必要な知識・技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ワークショップの体験を的確に判断し、適切に表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ワークショップを通して、主体的に自己分析に取り組む。	・指導事項 ①実力テストを通じた自己理解・職業理解 ②大学・専門学校進学、就職の特徴 ・教材 ①プリント教材 ②マナビジョン ・一人1台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	2
	B 国際理解を深める 【知識及び技能】 SDGsの各観点についての知識を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 SDGsに関して収集した情報をもとにグループで協力し話し合うことを通して、協同的に課題への解決策を考える能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 世界の目標であるSDGsに興味・関心を持ち、これからの未来をよりよく生きていくために自分たちにできることを主体的に考える態度を養う。	・指導事項 ①SDGsの各観点 ②社会の取り組みを情報収集 ③講演会 ・教材 ①SDGsカードゲーム ②プリント教材 ・一人1台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	8
	C 学ぶことの意義 【知識及び技能】 自身の生き方や価値観の参考となる情報を収集するために必要な知識・技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自身の適性をもとに将来の目標や目標を達成するための計画について考える。 計画を踏まえて、より良い科目選択について検討させる。 【学びに向かう力、人間性等】 自身の進路選択とそのための学習計画について具体的なイメージを形成する。	・指導事項 ①将来の目標の検討 ②目標達成に必要な事項と情報収集 ③進路選択 ・教材 ①プリント教材 ②各進学・就職先のホームページ、パンフレット等 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	2

福生 高等学校 令和6年度（2学年用）教科

総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組

使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。

世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	D 課題設定 【知識及び技能】 探究活動の課題の発見と解決に必要な知識・技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 自身が選択決定した課題から「問」を見出し、探究活動の計画を立案することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 課題の選択・決定、探究活動の計画立案に主体的に取り組んでいる。	・指導事項 ①遠足をヒントとした課題設定 ②SDGsを起点とした課題設定 ・教材 ①プリント教材 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	2
	E 探求活動 【知識及び技能】 探究活動に必要な情報収集・整理分析・発表準備の知識・技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 得られたデータ結果を適切に整理分析し、判断・考察・表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 グループにおける自分の役割を明らかにし、情報収集、整理分析、発表準備に主体的・協働的に取り組んでいる。	・指導事項 ①計画的な探究活動 ②整理、分析、発表準備 ・教材 ①プリント教材 ・一人1台端末の活用 等 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	12

福生 高等学校 令和6年度（2学年用）教科

総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科： 総合的な探究の時間 科目： 総合的な探究の時間 単位数： 1 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 7 組
使用教科書：（ ）

教科 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】 世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしなが
ら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

科目 総合的な探究の時間 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
世界に目を向け、現代的な諸課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解できるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題と自己との関わりから問いを見出し、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。	世界に目を向け、現代的な諸課題に関する探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしなが ら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	F 発表活動 【知識及び技能】 探究の状況等（探究的な取組等）について理解し、効果的な発表活動に取り組むことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 探究の状況等について、様々な視点から考察し、発表することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 グループ活動を通じ、主体的な態度で学習に取り組むことができる。	・指導事項 ①探究結果の整理 ②プレゼンテーション ・教材 ①プリント教材 ・一人1台端末の活用 ①BYOD回線を用いた端末活用	【知識・技能】 指導事項について理解することができる 【思考・判断・表現】 指導目標を達成できる 【主体的に学習に取り組む態度】 指導目標の達成に積極的に取り組んでいる	○	○	○	9
							合計 35